

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成20年2月 如月
和歌山県立和歌山西高等学校

マラソン大会実施 2月13日(水)



【ほころび始めた梅の花】



【挨拶をする逢坂校長】



【女子のスタート】

2月13日(水)、気温は低いものの晴天に恵まれ、第24回マラソン大会が開催されました。『走法やペース配分を工夫して自己の記録を向上させるなど走ることの楽しさを体得するとともに、健康や体力の向上を図り、学校生活の一層の充実に資する』ことを趣旨として、実施されました。梅の花がほころび始めた、河西公園トリムコースを男子は2周(9km)、女子は1周(5km) 走りました。開会式において、逢坂校長より、「女子マラソン福士選手のように最後までがんばって、みんながゴールしましょう。」と激励の挨拶がありました。準備運動の後、男子・女子の順にスタートし、ゴールを目指し、力走しました。結果は下表 【トリムコースを力走】のとおりです。よく頑張りました。上位3人には、トロフィーが授与されます。ひとりの脱落者も出ることなく、全員がゴールすることができました。一人ひとりが、完走できた充実感を味わうと共に、明日からの学校生活の励みとなることでしょう。

【無事ゴール】

	男子(タイム)	女子(タイム)
1位	2年 藤田 健二 37分41秒	2年 宮井 琴美 27分7秒
2位	2年 松井 敬悟 38分50秒	1年 古賀 志実 29分54秒
3位	1年 廣瀬 準也 39分3秒	2年 嵯山 千代 30分9秒

【授与されるトロフィー】

強い味方(?)登場

本校は、まわりを木々に囲まれた蔵王の森(標高約80m)に位置しています。新緑の頃はよいのですが、秋を迎えると枯れ葉によって通学路が埋もれてしまいます。枯れ葉そのものは情緒もありますが、スリップ事故の原因にもなります。約1kmの自転車道と276段の階段を埋め尽くす枯れ葉を掃除するのは、大変なことです。そこで、今年は強い味方が登場しました。エンジン付ブロアーです。さすがの枯れ葉も、みるみる飛ばされて、きれいななっぺになります。和歌山西高校にはなくてはならない一つとなりました。



【威力を発揮するブロアー】

きれいに模様替え



【工事中の渡り廊下】

教室棟から体育館までの渡り廊下が、改修されることになりました。ガラス張りの明るい廊下ですが、長い風雪に耐えきれず、錆が浮き出てガラスも割れてきており、大変危険な状況になっていました。

現在は、足場が組まれ通行することができません。体育館へ行くにも回り道をしなければならず、大変不便な状況です。しかし、まもなく工事も終了です。

3月3日の卒業式には、改修工事も終わってきれいになった明るい渡り廊下を渡って、卒業生は巣立っていくことでしょう。

3月の主な行事予定

3日(月) 第24回卒業式

4日(火) 後期末考査 (~7日)

19日(火) 前期選抜学力検査

21日(金) 合格者保護者説明会

24日(月) 後期終業式

26日(水) 新入生物品購入

